

本校で SSH プログラムを3年間履修した 卒業生が魚類分類学を志して、大学で頑張っています！

本校で SSH プログラムを3年間履修した卒業生である、太田翔さん（R5年数理探究科卒）の進学先の高知大学理工学部での活躍を報告します。

太田翔さんは、本校在学中から魚類に関する研究に熱心に取り組んでいました。大学進学後も、未配属ながら大学の海洋生物学研究室(BSKU)に入り浸り、先輩方と日々、採集や標本作成を行ったり、研究対象についてディスカッションを行ったりするなど、魚類に対する熱が衰える様子は見られません。

また、本校と長崎西高等学校が共同運営する「Science Journal for Youths , Nagasaki 若者たちの科学雑誌」に高校在学中から論文を投稿していましたが、大学進学後も「Science Journal for Youths , Nagasaki 若者たちの科学雑誌」を始め、様々な場に論文を投稿しています。大学進学後は、既に学術論文3本（主著2本、共著1本）を投稿し、現在も3～4本の主著論文を投稿予定とのこと。更に、長崎県や高知県において、観察会の講師や河川環境に関する市民団体の副代表を務めるなど、精力的に活動しているそうです。

本校の SSH 事業で、自分の好きを追求した卒業生の活躍を励みに、後輩たちも後に続いてくれることを期待しています。

